

皆さんの利用がYAOバス・コミバス802を支えます!

YAOバス

運行報告

名鉄八百津線の廃止代替バスとして、平成13年10月に誕生したYAOバスも14年目を迎えました。1市2町と東濃鉄道株との間で代替バス運行契約を結び、ファミリーセンターから明智駅まで毎日運行しています。

YAOバス12年目運行実績 (期間:H25.10.1~H26.9.30)

走行距離(km)	利用者数(人)	運行経費(千円)	運賃収入(千円)	欠損額(千円)
154,880.1	89,199	49,251	16,743	32,508

○ 1日当たりの利用者は約244人

年間利用者は89,199人。1日当たり244人が利用し、昨年より5人減となりました。

○ 収支結果は約32,508千円の「赤字欠損」

運行経費から運賃収入を差し引いた額は32,508千円。
この額を1市2町で定める割合で負担しました。

赤字負担割合	八百津町 (69.9%)	22,723千円
	可児市 (23.8%)	7,737千円
	御嵩町 (6.3%)	2,048千円
	1市2町 (100%)	32,508千円

コミバス802

運行報告

平成10年から走り始めたコミュニティ802バス。東濃鉄道(株)と代替バス運行契約を結び久田見線、北山線、潮南線、杣沢線の4路線を4台のバスで運行しています。

コミバス802運行実績 (期間:H25.10.1~H26.9.30)

走行距離(km)	利用者数(人)	運行経費(千円)	運賃収入(千円)	欠損額(千円)
140,394.3	19,420	38,055	4,094	33,961

○ 1日当たりの利用者は約53人

年間利用者は19,420人。1日当たり53人が利用し、昨年より2人少なくなりました。この中には、小中学生の通学に利用している児童生徒も含まれています。

○ 33,961千円の赤字を町が負担

運行経費から運賃収入を差し引いた額は33,961千円。この額を町が負担しました。

コミバス802は平成26年10月1日より新路線にて運行しています。